



2026年3月期第2四半期(中間期) 決算説明資料

株式会社翻訳センター [証券コード2483]

2025年11月25日

Table of Contents

- 2026年3月期第2四半期(中間期)業績
- 2026年3月期予想
- 成長戦略
- Appendix

Section 1

- 2026年3月期第2四半期(中間期)業績
- 2026年3月期業績予想
- 成長戦略
- Appendix

2026年3月期第2四半期(中間期) 業績ハイライト

売上高

5,345 百万円

前年同期比△2.2%

営業利益

346 百万円

前年同期比△1.6%

経常利益

367 百万円

前年同期比+3.4%

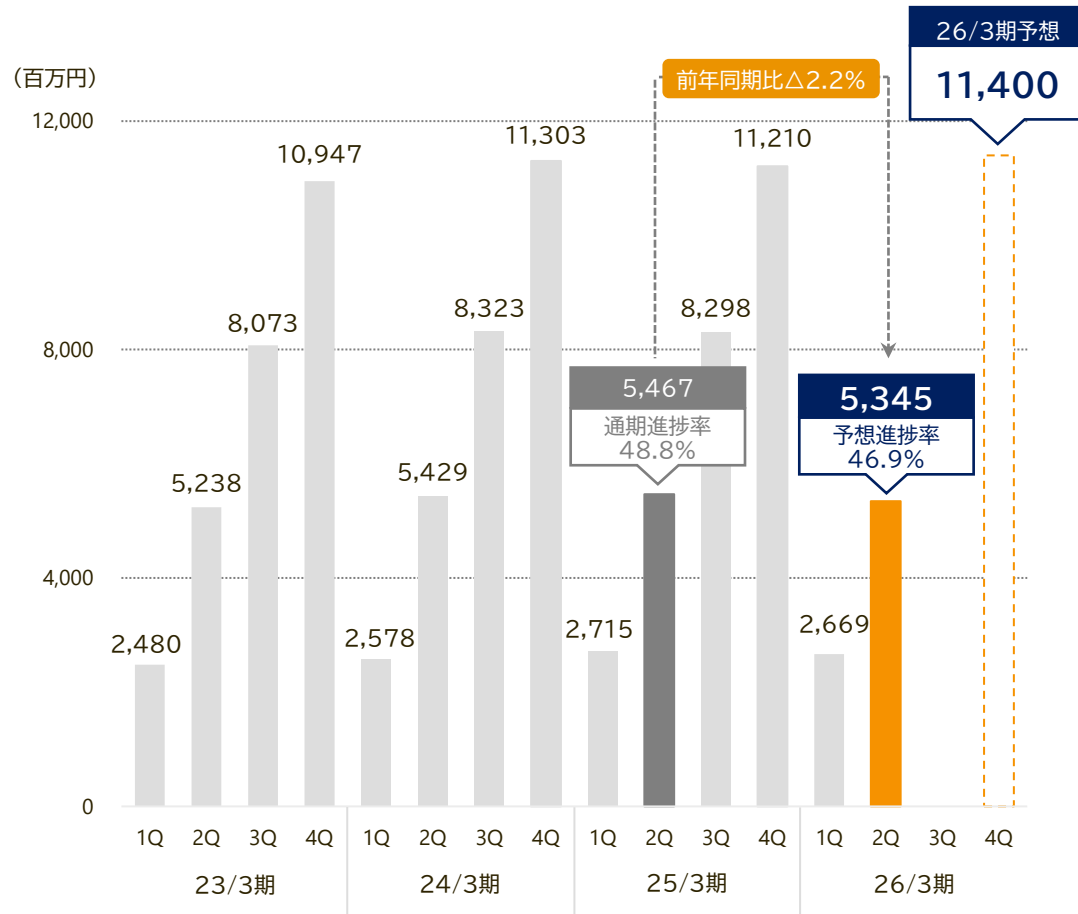
中間純利益

239 百万円

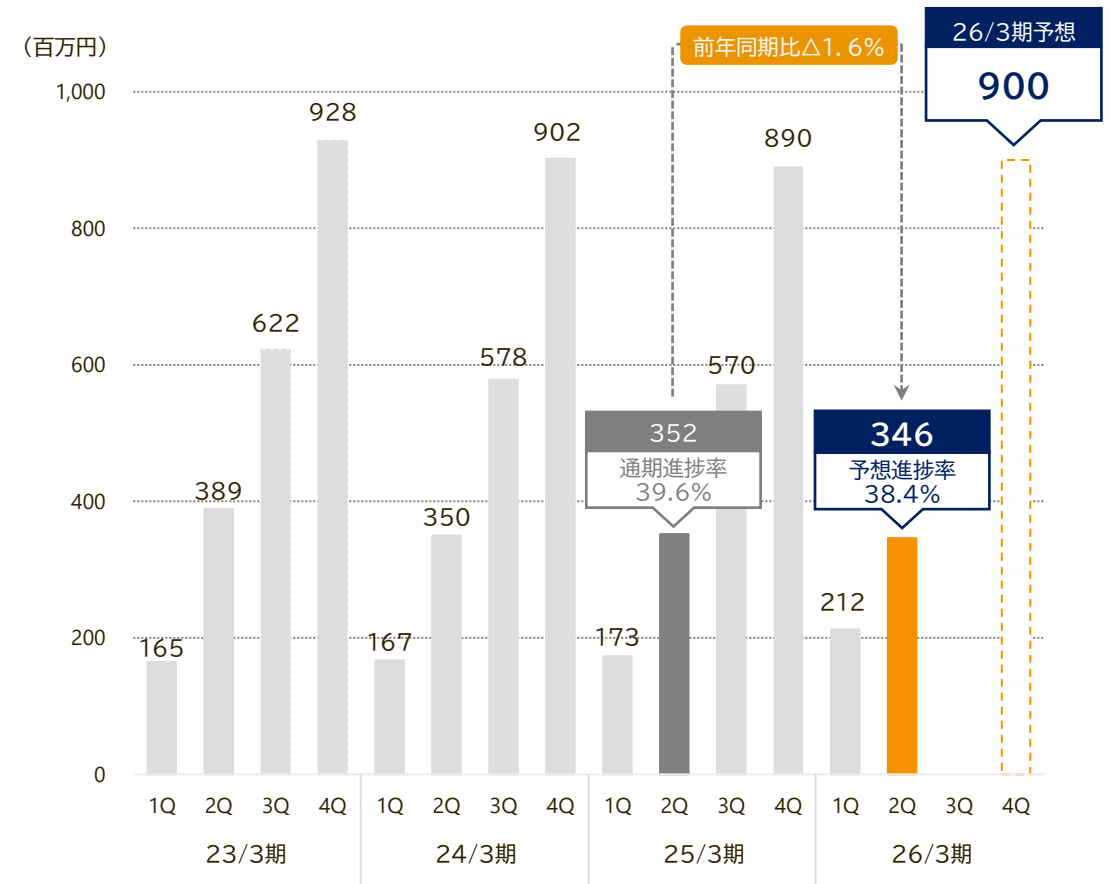
前年同期比+3.0%

2026年3月期第2四半期(中間期) 業績サマリー

売上高	5,345 百万円
-----	-----------



営業利益	346 百万円
------	---------



2026年3月期第2四半期(中間期) 業績

(百万円)

	2025年3月期 2Q実績	2026年3月期 2Q実績	増減	増減率
売上高	5,467	5,345	△122	△2.2%
翻訳事業	4,113	3,967	△146	△3.5%
特許分野	1,486	1,491	4	0.3%
医薬分野	1,222	1,284	61	5.0%
工業・ローカライゼーション分野	1,070	891	△178	△16.6%
金融・法務分野	333	299	△34	△10.2%
派遣事業	583	566	△17	△2.9%
通訳事業	596	654	57	9.7%
その他	173	156	△17	△9.8%
売上原価	2,886	2,810	△75	△2.6%
売上総利益	2,581	2,534	△46	△1.8%
売上総利益率	47.2%	47.4%	0.2pt	—
販売管理費	2,229	2,187	△41	△1.8%
営業利益	352	346	△5	△1.6%
経常利益	355	367	12	3.4%
親会社株主に帰属する中間純利益	232	239	6	3.0%

*その他は、コンベンション事業、語学教育事業、外国特許出願支援事業で構成

2026年3月期第2四半期(中間期) 業績

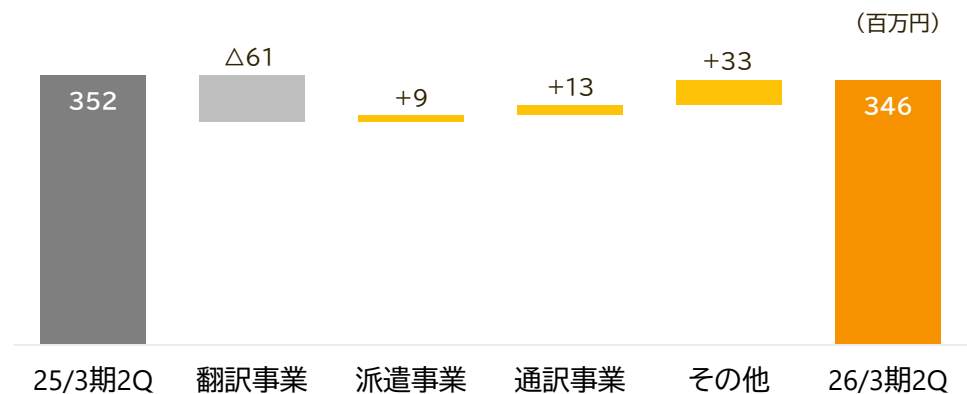
(百万円)

		2025年3月期 2Q実績	2026年3月期 2Q実績	増減	増減率
翻訳事業	売上高	4,113	3,967	△146	△3.5%
	セグメント利益	316	254	△61	△19.4%
派遣事業	売上高	583	566	△17	△2.9%
	セグメント利益	12	22	9	74.0%
通訳事業	売上高	596	654	57	9.7%
	セグメント利益	40	53	13	33.8%
その他	売上高	173	156	△17	△9.8%
	セグメント利益	△19	14	33	171.8%

セグメント売上高(前年同期増減)



セグメント利益(前年同期増減)



*その他は、コンベンション事業、語学教育事業、外国特許出願支援事業で構成
*営業利益は調整額を含めておりません

Section 2

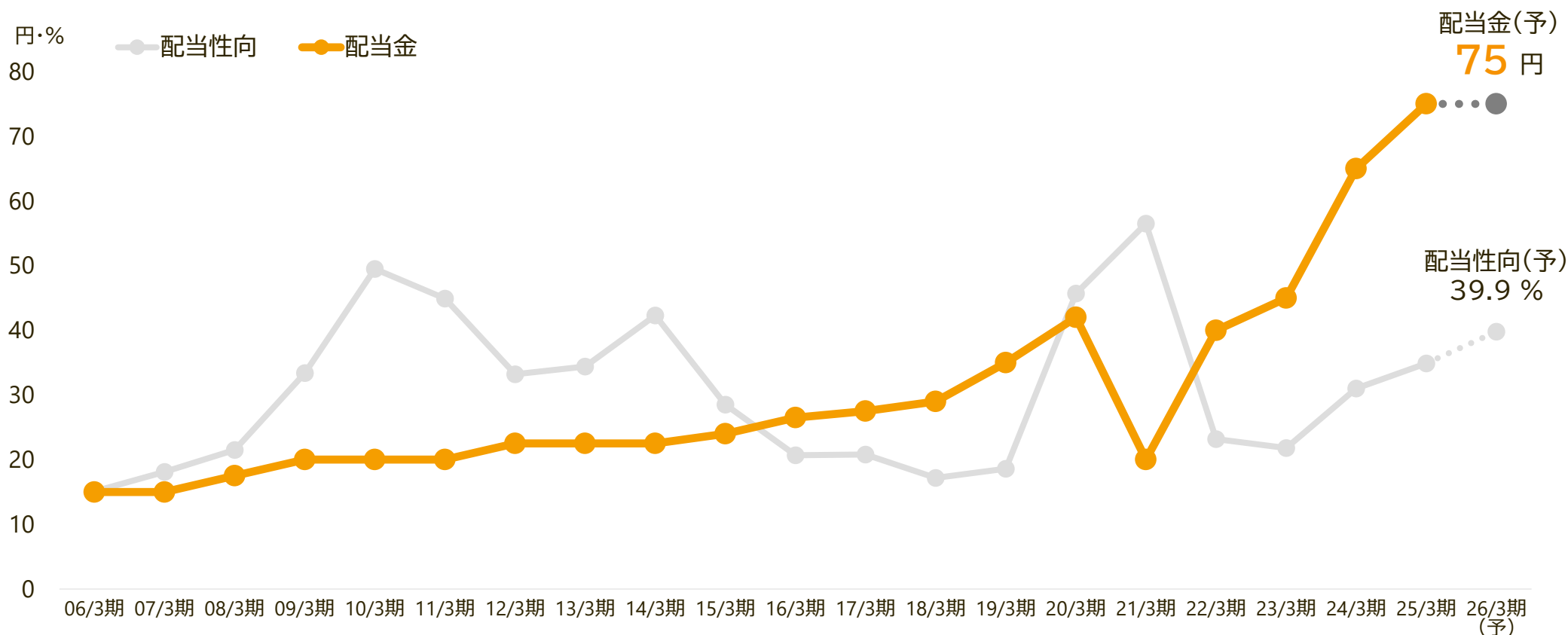
- 2026年3月期第2四半期(中間期)業績
- 2026年3月期業績予想
- 中期経営計画
- Appendix

2026年3月期予想

(百万円)

	2025年3月期 実績	2026年3月期 予想	増減	増減率
売上高	11,210	11,400	189	1.6%
翻訳事業	8,507	8,650	142	1.6%
特許分野	2,911	3,000	88	3.0%
医薬分野	2,694	2,840	145	5.3%
工業・ローカライゼーション分野	2,280	2,140	△140	△6.1%
金融・法務分野	619	670	50	8.0%
派遣事業	1,175	1,180	4	0.3%
通訳事業	1,187	1,250	62	5.3%
その他	340	320	△20	△5.9%
売上原価	5,895	6,050	154	2.6%
売上総利益	5,314	5,450	135	2.5%
売上総利益率	47.4%	47.8%	0.4pt	—
販売管理費	4,424	4,550	125	2.8%
営業利益	890	900	9	1.0%
経常利益	905	920	14	1.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	723	630	△93	△12.9%

2024年3月に配当方針を変更し、配当性向の目標を35%に制定。26/3期の配当は前期を据え置き、75円/株を予想(配当性向39.9%)



*2013年4月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を、また2018年4月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を実施しております。
上記グラフでは当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の1株当たりの指標の推移を記載しています。

Section 3

- 2026年3月期第2四半期(中間期)業績
- 2026年3月期業績予想
- 成長戦略
- Appendix

国内の翻訳・通訳市場
(2024年度) ^{*1}

2,905 億

当社の
市場シェア ^{*2}

3.8 %

^{*1} 「語学ビジネス市場の実態と展望」(矢野経済研究所)

^{*2} 当社2025年3月期連結売上高(112億1,014万) を2024年度の翻訳・通訳市場規模(2,905億) で除して算出

第6次中期経営計画 概要

■ 基本方針

New Standards in Translation

翻訳センターグループは、専門分野に精通した翻訳者・通訳者と日々蓄積される豊富な言語資産の活用を通じて、デジタル時代に対応した言語サービスを提供することで、顧客から最も信頼される言語サービスのパートナーになることを目指します。

■ 重点施策

- AI・データの活用による事業競争力の強化
- 業務効率化の推進
- 安定した収益基盤の確立

■ 連結業績目標(2028年3月期計画)

売上高

130 億円

営業利益

12 億円

当期純利益

8 億円

ROE

10 %以上

AI・データの活用による事業競争力の強化

MT・LLMの活用による QCDの改善

当社の翻訳サービスの強み



翻訳者との信頼関係



自社専用エンジンを保有



専門文書への対応力

最新テクノロジーのフル活用

データドリブンによる 営業・マーケティングの強化



データを活用し、営業プロセスや
ターゲティングを最適化



サービス提供



顧客の状態に
沿ったアプローチ
やサービス提案

専門文書における競争優位性を確立

社内プロジェクト管理業務の効率化を推し進め、利益率の維持・向上を図る

これまでの取り組み

機械翻訳の活用で
登録翻訳者の
作業効率を向上

機械翻訳の活用効果

- 作業時間の短縮
- 翻訳品質の安定
- 翻訳単価の低減



新たな取り組み

社内プロジェクト管理業務の効率化
(BPRプロジェクトの推進)

期待される効果

- 工程管理の精度向上による品質の安定
- プロジェクトマネージャの生産性の向上

資本効率を重視したグループ事業ポートフォリオの最適化

競争力の高い事業への
選択と集中

利益管理手法の
改善・強化



資本効率の向上と
成長期待の醸成

成長領域に対する投資

翻訳事業のシェア拡大

新しい成長事業の獲得



将来の収益源の育成

足元の取り組み

✓ 株式会社FIPASの吸収合併(2025年10月)

事業内容

- 外国への特許出願代行
- 出願国実績:約30か国(2024年度)

今後の展望

- 当社特許本部内にFIPASグループを設置
- 特許本部の顧客に翻訳と外国出願のワンストップサービスを訴求

※ 吸収合併後も連結決算の報告セグメントに変更はありません。

✓ シトラスジャパン株式会社の全株式を取得(グループ会社化)(2025年10月)

事業内容

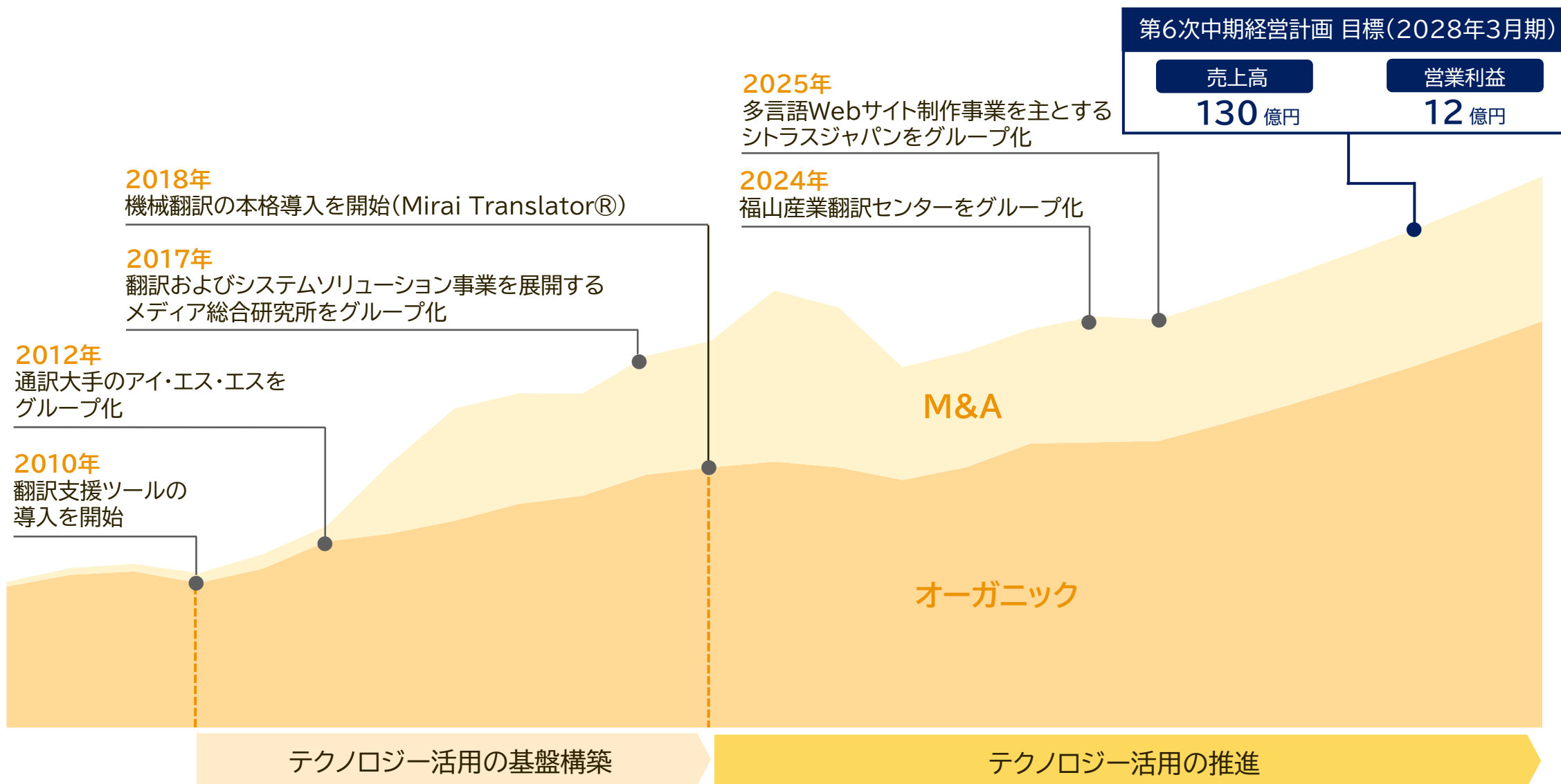
- 多言語Webサイトの企画制作
- 訪日外国人向けプロモーションや多言語対応に強み

今後の展望

- 多言語Webサイト制作の知見を活かし、翻訳サービスを拡充
- 当社による経営支援を通じ、同社の収益回復を目指す

※ 同社業績の連結決算への取り込みは2026年3月期第3四半期からを予定しています。

成長イメージ



Section 4

- 2026年3月期第2四半期(中間期)業績
- 2026年3月期業績予想
- 中期経営計画
- Appendix

企業理念

産業技術翻訳を通して、国内・外資企業の国際活動をサポートし、
国際的な経済・文化交流に貢献する企業を目指す

経営ビジョン

すべての企業を世界につなぐ 言葉のコンシェルジュ

人と人とのコミュニケーションになくてはならないのが「言葉」です。国や言語が違って「言葉」は世界の人々が理解し合うための重要なツールです。翻訳センターは、「言葉」でお客様を世界につなぎます。

会 社 名 株式会社 翻訳センター

本 社 所 在 地 大阪本社：大阪府大阪市中央区久太郎町4丁目1番3号
東京本社：東京都港区赤坂1丁目12番地32号

代 表 者 二宮 俊一郎

設 立 1986年4月

資 本 金 5億8,844万円(2025年3月末現在)

従 業 員 数 545人(2025年3月末現在) *連結

事 業 所 大阪、東京、名古屋

関 係 会 社 株式会社アイ・エス・エス

株式会社メディア総合研究所

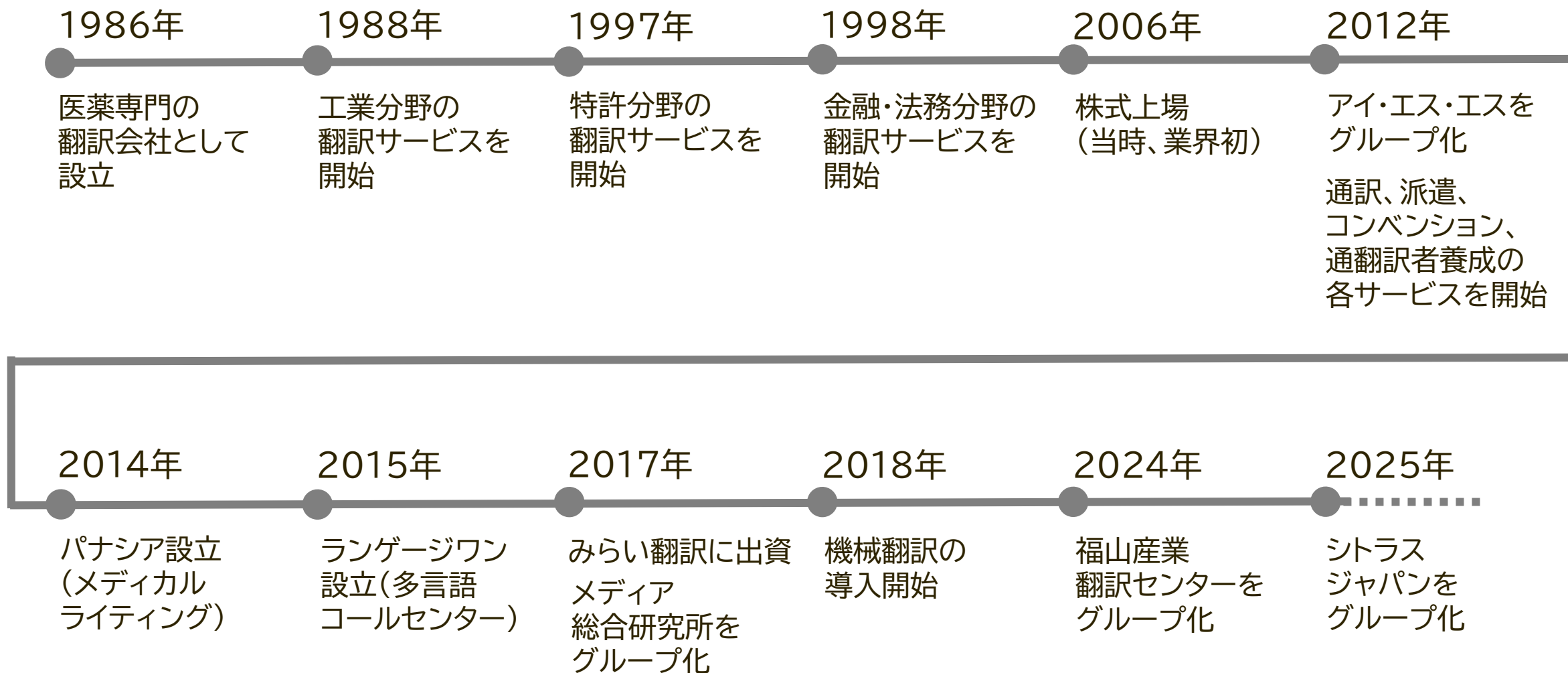
株式会社パナシア

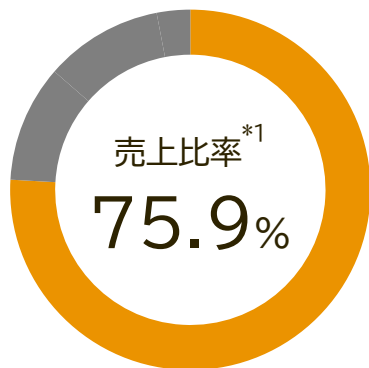
株式会社福山産業翻訳センター

シトラスジャパン株式会社

ランゲージワン株式会社(持分法適用会社)

事 業 内 容 翻訳事業、通訳事業、派遣事業、
コンベンション事業、通訳者・翻訳者養成、
外国特許出願支援、メディカルライティング、
多言語コールセンター





翻訳事業

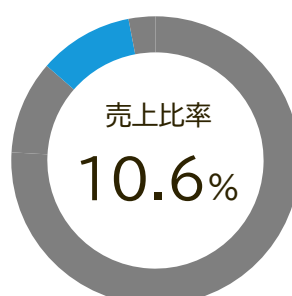
特許、医薬、工業・ローカライゼーション、
金融・法務に特化した
技術・ビジネス文書の翻訳

顧客企業への
通訳者・翻訳者の派遣



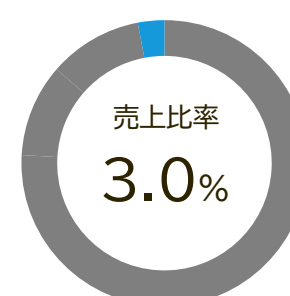
派遣事業

会議、商談、視察・査察等の
ビジネス通訳



通訳事業

外国への特許出願支援、
通訳者・翻訳者の養成

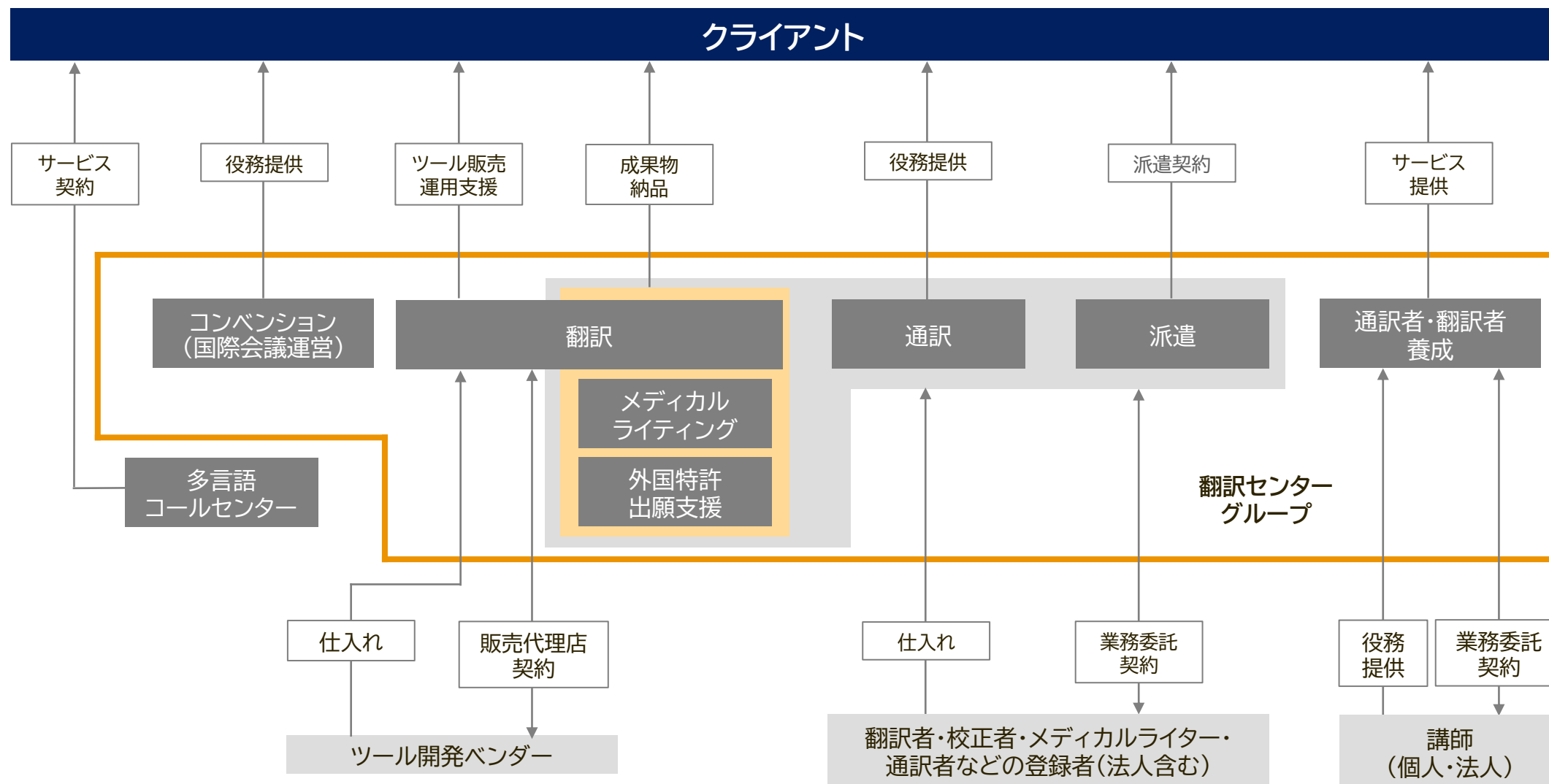


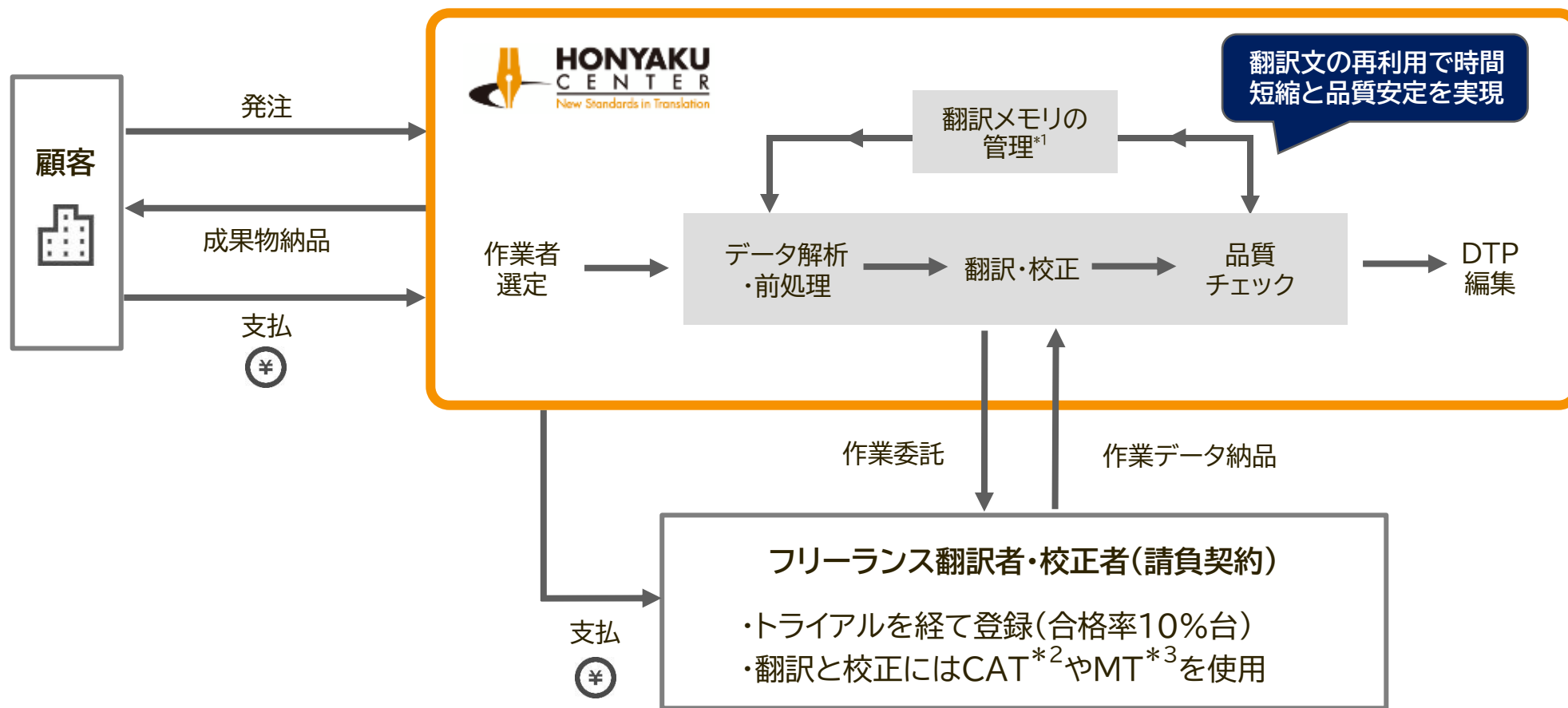
その他^{*2}

*1 2025年3月期実績(翻訳事業以外も同様)

*2 コンベンション事業は2025年3月期より「その他」の事業に含めて報告する方法に変更したため、同事業の2025年3月期実績は「その他」に含めております。

事業系統図





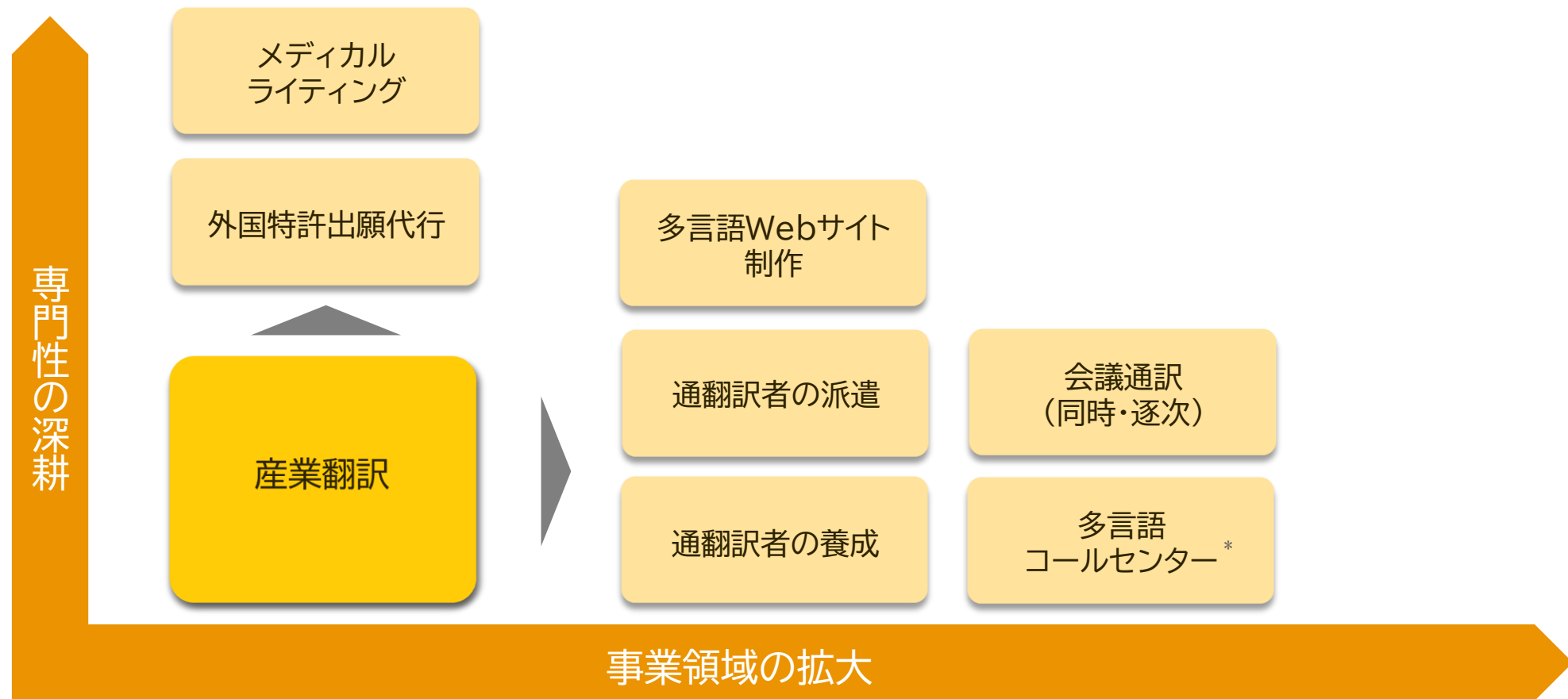
*1 翻訳メモリ: (Translation Memory)とは過去に翻訳した文章を原文と訳文のペアでデータベース化したものであり、略して「TM」とも言う。

*2 CAT: 翻訳支援ツール(Computer-Assisted Translation | 翻訳者や校正者の作業を支援し、作業効率向上に導くソフトウェア)の略語

*3 MT: 機械翻訳(machine translation | 人を介さず機械が行なう翻訳)の略語

外国語サービスの総合サプライヤー

産業翻訳を軸に成長しながら、通訳・派遣やメディカルライティング、出願支援等の周辺事業にも進出。
外国語サービスの総合サプライヤーとして企業の国際活動を幅広く支援



* 持分法適用会社



顧客ポートフォリオ



テクノロジーの活用

顧客数^{*1} 3,300 社

年間受注件数^{*1} 49,200 件

医薬品・医療



- ・医薬品
- ・CRO
- ・医療機器
- ・大学、病院

[取引実績]^{*2}
世界売上高
100億ドル超
26社の96%

特許



- ・特許事務所
- ・企業知財部
- ・特許調査会社

[取引実績]^{*3}
出願件数上位
100事務所の
約70%

製造業



- ・自動車
- ・機械
- ・電機、電子
- ・エネルギー

非製造業



- ・情報、通信
- ・サービス
- ・インフラ

金融・保険・法律



- ・証券、銀行
- ・損保、生保
- ・法律事務所

官公庁・公社



- ・官公庁
- ・独立行政法人
- ・公益法人

*1 2025年3月31日時点

*2 2022年12月期(一部の日本企業は2023年3月期、豪CSLは2022年6月期)の世界売上高が100億ドルを超える企業26社をランキングして算出

*3 知財ラボ「2022年特許事務所ランキング(<https://jp-ip.com/ranking-list/index/2/1>)」をもとに算出



翻訳支援ツール [CAT]

翻訳メモリの生成

用語管理

人的ミスの検出



機械翻訳 [MT]

下訳の自動生成

※MTはCATに連携させて使用

テクノロジーの積極活用

黄色:用語集(TB)に訳語があることを指す

緑色・ベージュ色:翻訳メモリ(TM)、数字は一致率。
100%重複の場合はそのまま再利用できる

1	About Honyaku Center	翻訳センターについて	○	100	🔒 📄 🗨
2	Honyaku Center Inc. is a translation company offering specialized fields such as medical and pharmaceutical translations, patent translations, industrial translations, and financial and legal translations.	株式会社翻訳センターは、医薬翻訳、特許翻訳、工業翻訳、金融・法務翻訳など専門分野の翻訳会社です。	○	100	🔒 📄 🗨
3	We provide high-quality, highly specialized translations in English, Chinese and other languages through partnerships with overseas translation companies.	英語翻訳をはじめ、中国語や多言語翻訳も、海外の翻訳会社との提携により高度で専門性の高い翻訳を提供しています。	○	91	🔒 📄 🗨
4	We also offer a medical writing service, on-site translation and interpretation, game translation, and comic translation.	メディカルライティング業務、翻訳者派遣、通訳者派遣、ゲーム翻訳・マンガ翻訳も承っております。	○	100	🔒 📄 🗨
5	Honyaku Center Inc. 1 is listed on the TSE Standard Market Index at Tokyo Stock Exchange.	株式会社翻訳センターは、東京証券取引所スタンダード市場に株式を上場しております。	○	99	🔒 📄 🗨
6	https://www.honyakuctren.com/		○	-	🔒 📄 🗨
7	(Securities code 2483)	(決定した訳文が入る)	○	-	🔒 📄 🗨
8	About Honyaku Center 1		○	-	🔒 📄 🗨

CAT

- Honyaku Center Inc. is listed on the TSE Standard Market Index at Tokyo Stock Exchange.
- Honyaku Center
- 1** Honyaku Center Inc. **1** is listed on the **TSE Standard Market Index** at Tokyo Stock Exchange.

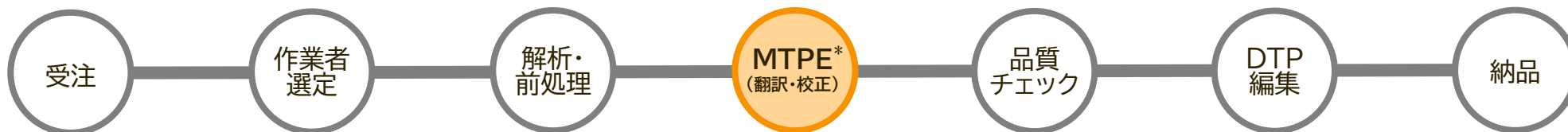
99 株式会社翻訳センターは、東京証券取引所スタンダード市場に株式を上場しております。

TB HG

MT 翻訳センター株式会社は、東京証券取引所における東証株価指数に上場しています。

赤色:禁止用語。今回の翻訳で使用しては
いけない用語を指す(誤訳の防止)

水色:機械翻訳(MT)による訳文
重複率が低い文章はMTが新たに翻訳。翻訳者が
訳出結果から最終的な訳文を決定する

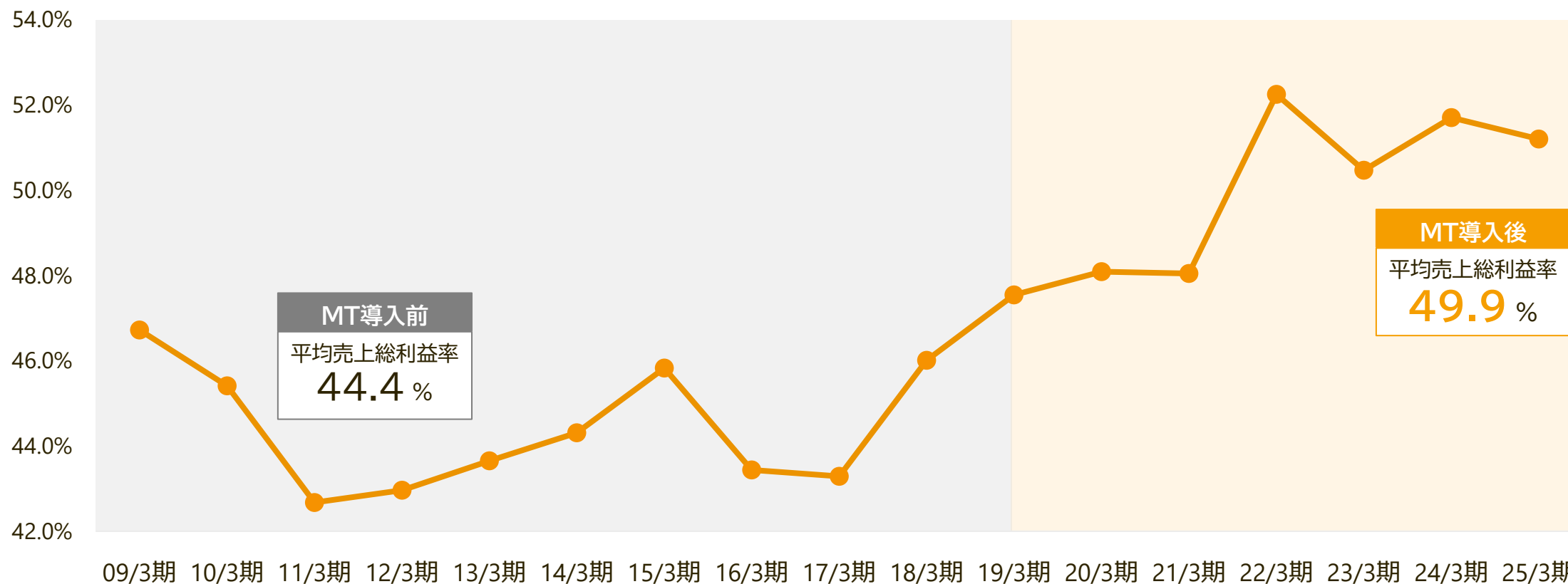


テクノロジーの積極活用により、作業時間を大幅に短縮

* 機械翻訳(MT)で生成された訳文を、プロの翻訳者が修正・編集(Post-Editing)して品質を高める翻訳手法

機械翻訳(MT)を下訳として活用することで、翻訳センター(単体)の売上総利益率が向上

翻訳センター(単体)の売上総利益率



各種指標推移

(百万円)

	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
売上高	11,550	9,910	10,337	10,947	11,303	11,210
経常利益	822	465	841	960	938	905
親会社株主に帰属する当期純利益	304	117	573	686	711	723
資本金	588	588	588	588	588	588
発行済株式総数(株)	3,369,000	3,369,000	3,369,000	3,369,000	3,369,000	3,369,000
純資産額	4,545	4,524	5,090	5,672	6,250	6,760
総資産額	6,222	6,295	7,172	7,486	8,326	8,836
自己資本比率(%)	73.0	71.8	70.9	75.7	75.0	76.5
売上高経常利益率(%) [*]	7.0	4.7	8.1	8.7	8.2	8.0
連結従業員数(人)	522	509	520	521	562	545
登録者数(人)	3,030	3,249	2,681	2,815	2,866	2,911

* 翻訳センター単体

連結財務諸表 推移

(百万円)

	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
売上高	11,550	9,910	10,337	10,947	11,303	11,210
翻訳事業	8,112	7,520	7,828	8,457	8,458	8,507
特許分野	2,258	2,100	2,316	2,708	2,902	2,911
医薬分野	2,749	2,875	2,904	2,796	2,605	2,694
工業・ローカライゼーション分野	2,472	2,038	2,028	2,376	2,368	2,280
金融・法務分野	632	505	580	575	582	619
派遣事業	1,200	1,228	1,212	1,119	1,174	1,175
通訳事業	1,022	477	655	854	1,095	1,187
その他	432	385	420	365	342	340
コンベンション事業	782	298	220	152	233	
売上原価	6,625	5,536	5,429	5,860	5,990	5,895
売上総利益	4,925	4,373	4,907	5,087	5,313	5,314
売上総利益率	42.6%	44.1%	47.4%	46.4%	47.0%	47.4%
販売管理費	4,111	3,955	4,096	4,159	4,410	4,424
営業利益	813	418	811	928	902	890
経常利益	822	465	841	960	938	905
親会社株主に帰属する当期純利益	304	117	573	686	711	723

連結貸借対照表 推移

(百万円)

	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期
資産の部						
流動資産	5,213	5,515	6,311	6,611	7,289	7,667
固定資産	1,009	780	861	875	1,036	1,169
資産合計	6,222	6,295	7,172	7,486	8,326	8,836
負債の部						
流動負債	1,503	1,595	1,891	1,618	1,853	1,848
固定負債	173	175	190	195	221	227
負債合計	1,676	1,770	2,081	1,813	2,075	2,075
純資産の部						
株主資本	4,531	4,514	5,068	5,630	6,203	6,724
その他の包括利益累計額	13	10	22	42	47	36
純資産合計	4,545	4,524	5,090	5,672	6,250	6,760
負債純資産合計	6,222	6,295	7,172	7,486	8,326	8,836

本資料には、当社に関する業績や見通し、将来に関する計画、経営目標などに関する情報が含まれています。
これらは資料作成時点での想定に基づくものであり、これら情報が正確である保証はありません。
また開示規則により求められる場合を除き、本資料に記載の情報は予告なしに変更されることがあります。

お問い合わせ先

株式会社翻訳センター 経営企画室

E-mail

ir@honyakuctr.co.jp

IRサイト

<https://www.honyakuctr.com/ir/>